

2024 年度第 3 回 SPring-8 ユーザー協同体評議員会 議事録 (案)

日時：2025 年 1 月 10 日(金) 11 時 40 分～12 時 40 分

場所：つくば国際会議場 小会議室 303 オンラインのハイブリッド開催

現地参加：

(評議員) 朝倉清高、石井賢司、尾原幸治、久米卓治、田中義人、坂田修身、西原克浩、
西堀英治、原田慈久、藤原明比古、水牧仁一朗

(執行部) 藤原明比古*、田中義人、宮永美紀、久保田佳基、水牧仁一朗*、杉本邦久、
永村直佳、朝倉博行

(オブザーバー) 熊坂崇

(事務局) 岡田行彦、古川美奈

オンライン参加：

(評議員) 有馬孝尚、網野直也、和泉篤士、磯村典武、沖充浩、北川進、北川宏、木村
英彦、小林貴幸、中川敦史、西堀麻衣子、水木純一郎

(執行部)、城鮎美、田中眞奈子、南後恵理子、松村大樹、宮永美紀

(オブザーバー) 生越満、西村勇人、山口章、大端通

欠席：

(評議員) 足立伸一、雨宮健太、大川 侑久、佐々木宏和、松田巖、矢代航、綿貫徹
但し、*は評議員でもある執行部

議題

【議題】

藤原会長挨拶

前回議事録案の確認 (資料 1)

【審議事項】

1. 第 14 回 SPRUC 評議員選挙結果報告と審議依頼 (資料 2)
2. SPring-8 ユーザー協同体・NanoTerasu ユーザー共同体融合の概要および会則の承認
について (資料 3)
3. 代表機関・機関代表者、評議員、執行部の新組織への承継 (資料 4)
4. SPRUC の廃止および新組織への資産移管の承認 (資料 5)
5. 第 7 回特定放射光施設 BLsUG 検討 WS の開催計画 (資料 6)
6. 第 14 回特定放射光施設 Young Scientist Award の募集要項 (資料 7)
7. 特別総会の議事 (資料 8)
8. NanoTerasuUC との合同総会の議事 (資料 9)

【報告事項】

1. 行事幹事報告
 - SPring-8 シンポジウム 2024 開催報告（資料 10）
2. 会計幹事報告
 - 2024 年度 SPRUC 予算執行状況（資料 11）
3. 利用委員会報告
 - 研究会開催状況（資料 12）

【連絡事項】

1. 今後の予定（資料 13）

議事録

- (1) 議事に先立って藤原会長より挨拶があった。
- (2) 久保田庶務幹事より資料 1 に基づき、前回議事録案の確認依頼があった。

【審議事項】

- (1) 第 14 回 SPRUC 評議員選挙結果報告と審議依頼：選挙管理委員会委員長の沖様より資料 2 に基づいて、第 14 回 SPRUC 評議員選挙結果報告が行われた。また、学術研究機関の候補者について、同数の票の候補者について審議依頼があり、選挙管理委員会からの提案に基づいたくじ引きの結果、評議員会として **10 名目は兵庫県立大学の大河内氏に決定した。**
- (2) SPring-8 ユーザー協同体・NanoTerasu ユーザー共同体融合の概要および会則の承認：藤原会長より資料 3 に基づいて、SPring-8 ユーザー協同体・NanoTerasu ユーザー共同体融合の概要および会則が説明された。SPRUC Young Scientist Award の新名称を「特定放射光施設 Young Scientist Award」とする予定だったが、賞の名称としては単に「Young Scientist Award」とする提案がなされた。また、細則の変更点についても説明された。今後、評議員候補が同数の票を獲得した場合に、くじ引きの明記、年齢を基準にすることの明記が提案された。議論の結果、年齢の若い方に決定すると細則に明記する方法で進めることとし、評議員会として承認した。
- (3) 代表機関・機関代表者、評議員、執行部の新組織への承継：藤原会長より資料 4 に基づいて、代表機関・機関代表者、評議員、執行部の新組織への承継依頼が行われた。現状、代表機関として入っている量子科学技術研究開発機構からは施設側に回るということで代表機関からは外れていただくことが提案された。評議員会として承認した。
- (4) SPRUC の廃止および新組織への資産移管の承認：藤原会長より資料 5 に基づいて、SPRUC の廃止および新組織への資産移管の説明および承認依頼が行われ、評議員会として承認した。
- (5) 第 7 回特定放射光施設 BLsUG 検討 WS の開催計画：水牧利用委員長より資料 6 に基

づいて、第7回特定放射光施設 BLsUG 検討 WS の開催計画の説明および承認依頼が行われ、評議員会として承認した。

- (6) 第14回 特定放射光施設 Young Scientist Award の募集要項：杉本行事委員長より資料7に基づいて、「Young Scientist Award」の募集要項について説明および承認依頼が行われ、評議員会として承認した。
- (7) 特別総会の議事：久保田庶務幹事より資料8に基づいて、特別総会の議事計画の説明および承認依頼が行われ、評議員会として承認した。
- (8) NanoTerasuUC との合同総会の議事：久保田庶務幹事より資料9に基づいて、NanoTerasuUC との合同総会の議事計画の説明および承認依頼が行われ、評議員会として承認した。

【報告事項】

- (1) SPring-8 シンポジウム 2024 開催報告：杉本行事委員長より資料10に基づき、SPring-8 シンポジウム 2024 の実施状況についての報告が行われた。
- (2) 2024 年度 SPRUC 予算執行状況：南後会計幹事より資料11に基づき、2024 年度 SPRUC 予算執行状況の報告が行われた。
- (3) 第7期研究会活動状況：水牧利用委員長より資料12に基づき、研究会開催状況の報告が行われた。

【連絡事項】

- (1) 今後の予定：久保田庶務幹事より、資料13に基づき、新組織への移行スケジュールについて説明が行われた。

【質疑】

- (1) 坂田評議員より Young Scientist Award に対して、受賞者が次の候補者を推薦するような仕組みが提案された
(ア)杉本行事委員長より今後検討していくとの回答。
- (2) 坂田評議員からシンポジウムの開催日を早めに広報してほしいとの要望。
(ア)NanoTerasu との統合もあり、放射光関連学会との兼ね合いも検討中である。
- (3) 立命館大学朝倉評議員から略称はどうなるのかとの質問。
(ア)藤原会長から SSRUC が一案ではあるが、適切な略称は検討中であるとの回答。
- (4) 朝倉編集幹事から研究会について、実質的に3月末まで継続しているとの認識でよいのかとの質問。
(ア)藤原会長より研究会は継続し、NanoTerasu のビームラインも含めるような形で活動、報告してほしいとの回答。

以上